

UNI
global
union

p&ms



UNI パスポート

UNI専門職・監督職委員会

海外で働く予定はありますか？

海外でも労働組合の保護を受ける方法があります！

最近では短期であれ長期であれ、以前より多くの人々が海外で働くようになりました。

海外で働くことはとてもやり甲斐があり、キャリアアップにもつながるでしょう。しかし同時に新たな課題も生まれます。新しい会社と新しい社会の中で日々起きる身近な問題に、どう立ち向かえば良いのでしょうか？ 医療保障や年金資格など、重要かつ複雑な問題にどう対処したらよいのでしょうか？

その答えは、母国に居る時と同じ、つまり、労働組合に加入することです。海外就労時は、今まで以上に組合のサービスが必要になるでしょう。そして今、UNIグローバルユニオンの革新的なシステムを通じて、国内の組合に加入していれば、海外の組合へもアクセスすることができます。

企業はグローバルに展開する – 労働組合も同じように

UNIグローバルユニオンは、世界150カ国、900労組が加盟する国際産業別労働組織です。皆さんの組合がUNIの加盟組織であれば、皆さんはUNIグローバルユニオンのメンバーでもあります。

私たちは、金融、IT、テレコム、流通、メディア、郵便・ロジスティクス、ビルメンテ、観光、印刷、その他様々なビジネスサポートなど、あらゆるサービス産業をカバーする労働組合最大のグローバルネットワークです。また、専門職・監督職のように共通課題を持つ特定グループもあり、産業の境界を越えた活動も行っています。

労働の分野も今、急速にグローバル化が進んでいるとUNIは認識しています。そのために私たちは「UNIパスポート」システムをつくりました。世界のどこで働いていても、UNIパスポートさえあればUNI加盟組織の提供するサポートとサービスに直接アクセスすることができます。

海外での就職を考えていますか？

学生や若い人もUNIパスポートを活用できます。UNIは、海外でのインターンシップが純粋に皆さんの学問やキャリアの発展のためになるもので、決して労働力搾取につながらないようサポートします。詳しくは以下のサイトを参照してください。

<http://passport.uniglobalunion.org>



移転の際はUNIパスポートを忘れずに

一時的な滞在であっても、UNIパスポートがあれば、皆さんは海外で適切な労働組合にコンタクトすることができます。海外滞在中、皆さんは既に加入している母国の労働組合にメンバー資格を残したまま、同時に移転先の国でも組合員としてのサービスを受けることができます。

UNIパスポートによって、

- ・ 移転先の国で、UNI加盟組合に連絡を取ることができます。
- ・ 新しい地域社会に慣れ親しむことができるようサポートが受けられます。
- ・ 例えば専門職の問題を扱う分科会や研修など、組合活動に参加する機会が与えられます。
- ・ 移転先の国の、労働条件、銀行、税金、住宅、学校、医療、年金、その他様々な情報を入手することができます。
- ・ 雇用問題に関するアドバイスが受けられます。(例えば自分の労働契約をチェックしたり、現地の労働法や協約について質問したりできるでしょう。)

今すぐ申込を！

申込は簡単、下記サイトからオンライン申込書に記入するだけです。

<http://passport.uniglobalunion.org>

申し込み後10日以内に、パスポートと共に、新しい国で現地のUNI加盟組合に連絡するための仲介をするUNI地域事務所のリストが届きます。

UNIグローバルユニオンや、「UNIパスポート」に関する詳細情報は、皆さんの組合に問い合わせるか、次のウェブサイトへアクセスしてください。

<http://passport.uniglobalunion.org>



UNI global union
8-10 Av. Reverdil
1260 Nyon - Switzerland

Tel: + 41 22 365 2100
Fax: + 41 22 365 2121

contact@uniglobalunion.org
www.uniglobalunion.org

UNI/PMS/3/2010/0140